

01 繁栄企業の
 成功要因を探る

**昔から変わらない
 黒板の新しい使い方**

▶ 1919年(大正8年)創業の愛媛の老舗黒板メーカーが、スマートフォンとプロジェクターをつないで、黒板に画像を映し出すアプリを開発した。これを使うと手書きが大変な図形や文章、映像が黒板に簡単に映し出せる。

黒板がスクリーンなので、画像を投影したまま書き込める。例えば、穴埋めの問題を黒板に映して解説しながら答えを書き込んだり、方眼の線だけを映し出してグラフを書いたりすることもできる。

無線通信機器とプロジェクターを接続すれば、無線でスマホと連携できるため、教室内を歩きながら、生徒のノートを映して黒板で見せることも可能だ。

スマホなら先生たちも使い慣れているから、難しい操作方法を覚える必要がない。無線接続だと配線が不要で、短い休み時間でも準備ができる。

教師からは「授業自体がすごく楽しくなったと生徒から評価を得た」「今までパソコンで準備していた作業時間が減った」などの声が寄せられている。

スクリーンは黒板に限らずホワイトボードでもよいため、塾や企業でも使われている。2015年7月にリリースされて1年間で1万ダウンロードを記録した。

02 この店に学べ!

**テント・寝袋を試用して
 泊まれるゲストハウス**

▶ 東京・浅草にある日本製品のアンテナショップでは登山用品も扱っているが、テントや寝袋は実際に一晩寝ないと使い勝手がわからない。

そこで、この店では室内に山小屋風の木製2段ベッドを設置し、そこにテントを張り、寝袋を置いて、宿泊できるようにした。まるで屋内のキャンプ場という雰囲気だ。

就寝は18:00~翌日11:00で、宿泊メニューは、寝袋で寝る山小屋スタイルと、テント泊スタイルがあり、どちらも1泊1名2,500円から。

設備はトイレ、シャワー、洗面室、無料Wi-Fi、貴重品ロッカーおよびラゲージ保管スペースがある。室内での調理はできないが、門限はなく夜間でも鍵で出入りできるため、近くの飲食店を利用できる。

寝袋やテントは全て消臭・抗菌商品。寝袋は季節に応じて変更され、事前にサイトでチェックして予約時に指定することも可能。宿泊後、気に入った道具は購入でき、その際は一泊の料金が割引される。

宿泊客の感想は各メーカーにフィードバックされ、今後の製品作りに役立てられる。外国からの旅行者も多く、海外進出を考えているメーカーの参考にもなる。



Check! 進化するプロモーション手法に
 要チェック! 必要な基礎知識

**口コミで話題を集める
 「バズマーケティング」戦略**《後編》

口コミ(バズ)を起こして販促につなげる「バズマーケティング」。その手法は、インパクトのある企画で不特定多数の人々の関心を引くことに限らない。

ファンの心理を掻き立てる

マーケティングにおいて、特定のファン層をターゲットにすることも重要な手法の一つである。それはバズマーケティングにも当てはまる。

発売前のiPhoneをプレゼント

iPhoneの新機種が発表されるとすぐに入手したいアップル・ファンは多い。ポーランドの携帯電話会社は、そこに目をつけた。

新機種がアメリカで発表されてから、ポーランド国内で発売されるまで約1週間。その間、ポーランドのアップル・ファンは首を長くして発売を待つ。

そこで、同社は発売に合わせて社員をアメリカへ派遣してiPhoneの新機種を入手し、すぐさまポーランドに持ち帰り1名にプレゼントすることにした。

告知をFacebookのページで行い、応募はメッセージで受け付けた。募集期間は12時間。約6万5,000人にリーチし、約2,000人が応募した。

アイスクリーム復活選挙

高級アイスクリーム・ブランドは、女性を中心にファンが多い。その顧客層に向けて「あのフレーバーをもう一度!フレーバー復活総選挙」という企画が行われた。

SNSで現在生産終了したが復活させたいフレーバーの投票を受け付け、1位のフレーバーが復活発売された。投票総数は16万票を超えて、1位に投票した人の中から抽選で1,000名に、復活したフレーバーがプレゼントされた。

投票に際し、顧客はフレーバーの味を思い出してまた食べたいと思う。話題の拡散だけでなく、五感に働きかけるキャンペーンにもなった。

まわし読み専用コミック

日本の大手出版社が、マンガ雑誌に連載している2作品のテレビアニメ化と単行本の売り上げ5,000万部突破を記念して、まわし読みリレー企画「旅するコミック」を実施した。

コミックは未公開の物語と、作品の舞台である弘前の方言の特別バージョンで、各100冊用意した。書店やネットで販売せず、読者はまわし読みでしか目にかかれない。4月7日より6月20日までの期間中、コミックは友人、知人、家族、同僚など、893人の手元を渡り歩いて、それと共に話題も広がった。

ファン層は関心のある人たちだから、口コミが広まるのも早い。バズマーケティングにとっても重要なターゲット層になる。